



長生村議会議員、<http://www9.ocn.ne.jp/~tishii/>

石井としおの議会報告

第18号 03年5月
石井としお後援会
七井土1387-2
電話(32)1974

市原村長「合併やむなし」を提案

—5月8日(木)住民懇談会が開催されました—

5月8日(木)夜7時から村の文化会館で、村主催による合併問題の住民懇談会が開催されました。悪天候にも関わらず参加された住民の皆さん、ご苦労様でした。村長からは「当初、合併はしたくなかったが将来的な不安を考えると、合併はやむを得ない」と、合併を肯定する考え方方が提案されました。企画財政課長より資料に基き「合併で住民サービスの充実、今後の課題として八穂駅前の駐在所の設置、ガス事業、幼稚園の建設などがある」という説明を受け、住民の皆さんから真剣な質問と意見が述べられました。尚、村の議員18名も壇上に上がり、住民の質問と意見に耳を傾けさせて頂きました。

- ④ これまで、行政を運営するために必要な収入のうち、市町村の収入が足りなくて、国が地方交付税を配分して補てんしているので行政水準を引き下げずに、義務も、国が地方交付税を配分して補てんしているので行政水準を引き下げずに、義務も、國が地方交付税を配分して補てんしていますので行政水準を引き下げずに、義務も、國が地方交付税を配分して補てんすることができますが、景気の低迷により、國もこれ教育や高齢者福祉、道路整備事業などことができましたが、景気の低迷により、國もこれ以上地方交付税の確保が困難になってきています。
- ⑤ 今後、村が取り組まなければならない大きな課題として、ガス事業、公立幼稚園の建設、八穂駅前交番の設置、八穂駅の橋上化事業及び周辺市街地整備、村内交通機関の整備(循環バス)、排水不良箇所の早期整備、海岸侵食対策等があります。
- ⑥ 村としては、平成15年2月17日開催の長生郡市合併問題協議会(任意)において、合併協定書の記載項目(調整項目)のうち13項目について調整方針が確認され、村としてもその調整方針で進むことが良いと考えています。また、合併の枠組みについても、広域行政や日常生活の密接なつながりから、長生郡市一本化が良いのではないかと考えております。
以上のことから、合併することにより組織の合理化、行財政基盤の強化を図りながら、住民サービスを充実するものです。

— 5月8日(木) 村から出された合併の資料より —

合併に「反対する意見が続出」

—住民懇談会に参加した住民の声—

- Q. 村の説明では「合併で住民サービスが充実、体力のあるときに合併、合併しないと交付税が減らされる」と言われました。根拠を教えてください。合併には反対です。
- A. 先行き交付税が減らされる心配があります。「体力」とは財政力のことです。
- Q. 合併すれば役場がなくなり雇用の場もなくなり村内商店への発注もなくなる。役場職員のリストラも、無記名で職員のアンケートを取ったらどうか、合併には反対です。

Q. 合併問題は夜明かしでも議論の場所を作つてほしい。不法投棄など村の対応は遅い。合併したらもっと対応が悪くなるのでは。合併には反対です。

A. 本日の合併懇談会は長生村だけです。住民の声を聞きながら議会にも反映したい。

「自治会の中でも説明がほしい」

Q. 合併に向けた詳しいパンフレットがほしかった。各地区18名の議員がいます。自治会の中でも説明がほしかった。一の宮、長生、白子で合併したらどうかと思います。

A. 茂原市を含めないと人口の関係で市になれない。一の宮、長生、白子との合併は考えていない。あくまでも茂原を含めた7市町村の合併を考えます。

Q. 合併には白紙です。本日参加して思うのは「合併するしかない」という説明でした。合併の是非が分かる資料を出して頂きたい。議員の方にもお願ひしたい。議会で「反対、賛成」したら、理由を村民に知らせてください。

Q. 村の説明では「合併で住民サービスが充実する」と言われた、村の保育料金は都市で一番安い、合併で保育料金が安くなりますか、具体的に説明してほしい。

A. 合併して「良い、悪い」はすぐにはできません。5年くらいはかかります。

「合併問題は住民投票で判断を」

Q. 懇談会とは対等だと思います。村は本気で住民の声を聞く姿勢がありますか、住民アンケートを取ってください。パフォーマンスではいけないと思います。議員に聴きたいのです「賛成・反対」を挙手でお願します。住民投票は議会の中で何人賛成すればできるのですか

A. ここは議場ではないので議員の挙手は無理です。村には現在、住民投票条例がありません。議員の可半数が賛成すれば住民投票はできます。

Q. 特例債です。7割は交付税でもらいますが、3割は自主財源です。全国で合併しない宣言をした自治体があります。そういうところと比較した資料を提示してほしい。

A. 特例債も借金です。郡の町村がどれだけ使えるのか茂原市に質問しているのですが、今だ返事がありません。村は特例債にすぐる考えはありません。

Q. この間の村長発言は「合併には」という姿勢に歓迎しています。国審議会では「合併を強制しない」と言っています。私は将来まで合併に反対ではありません、平成17年3月までの合併には慎重にお願いします。村長は「住民アンケートを取る」と言っています。スローガンではなくやってもらいたい。

A. 合併の時期は平成17年にはございません。合併問題は慎重に取り組みます。

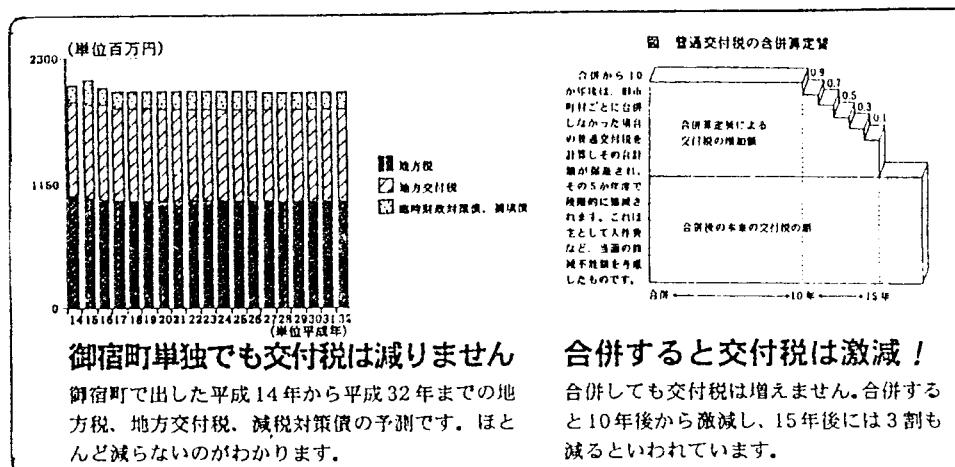
「村の図書室を守つてほしい」

Q. 村の図書室には本が沢山あります。この図書室を守つて頂きたいのです。合併で茂原の図書館に財源がとられるのではと、心配しています。農業も守つてもらいたいのです。

す。学校の統廃合も心配です。今なら役場に歩いて行けます。合併には反対です。

Q、合併反対の意見、良く分かります。行政当局が情報公開をしていないからです。今日の合併に向けた村長発言は前進しています。私は合併には賛成です。村の財政を見ると4割自治となっていて評価します。しかし、合併しなければ財政は破綻すると思っています。合併は全住民の総意で決めてほしい。

Q、東京から転居しました。長生村は環境が良いと思っています。幼稚園がないので茂原に行かせています。茂原は補助金が出ます。村からの入園者には補助金が出ないので。東京では学校に上がる前は医療費が無料でした。合併で子供たちへの補助が良くなるかもしれません。合併には賛成です。



— 明日の御宿町を考える会のニュースより —

今後の考え方と臨時議会について

① 合併の目的は、国と地方の借金700兆円を解消する（地方交付税の3割削減）が狙いで。合併した方が交付税は減らされるのです。郡の合併任意協議会の資料では「合併で地方交付税が減らされるデメリットがある」と、書かれています。合併しても10年間は特別措置で交付税は維持されますが、11年目からは減額され16年目には3割減となります。住民サービスの低下が確実です。住民懇談会では合併反対の意見が多数されました。村は自治会レベルの説明会を開いたり、住民アンケートや住民投票を通じて、合併の是非を判断すべきだと考えます。

② 5月26日(月)9:00より診療所問題などで臨時議会が開かれます。傍聴をご案内します。

③ 石井としお後援会では年間1000円で会員を募集しています。皆さんと一緒に活動を作りたいと思っています。皆さんに支えられながら頑張ります。

郡市一体合併は暗礁？



一宮町で「茂原市抜き」の合併論が高まってきたことで、「迷走する長生都市一体での合併論議は暗礁に乗り上げる可能性が出てきた。また、長生村では村民を集めた懇談会が開かれたが、「合併はやむなし」とする市原良夫村長に対し、村民の反対意見が噴出した。

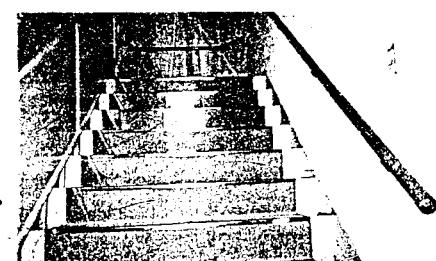
都内でも合併反対派とみられてきた近藤市原両首長、近藤町長が反対を表明した背景にはやはり「突出した茂原市の負担」と任意協議会における「市町村の競争」の観察が対立があった。

一方、市原村長は八日午後、合併問題に関する説明会を作り、検討材料に付記を把握しようと、①合併後の各自治体の財務状況を把握しようとする。②合併に財政基盤を強化すべき」と訴える。実際に町村長会議でも、個人的意見としたうえで「まず都内で段階的に合併に財政基盤を強化すべき」と訴える。

昨年九月には各首長と議長らが参加する任意の合併協議会（会長：石井常雄茂原市長）が発足。特例法の期限切れにならぬことでの開催が決まり、今年三月末までに法改正の手続きを終え、来年春には県から合併協議会の設置を指す。茂原市を中心とした地理的にも生活経済圏でも結びつきが強い。

わせた人口は約十六万人で、面積三百千七平方キロメートル。衛生業務や水道、消防、病院事業などを区域に亘り運営するが、まだ根強い住民意見も多々聞かれていた。

— 5月10日の千葉日報より —



老人クラブと身体障害者福祉会から要望した公民館の「手すり」が4月に設置されました。